

## おめでとう！マイネルキッツ号 春の天皇賞（GI）優勝

5月3日、京都競馬場で行われた第139回天皇賞（春）で明和の（有）ビッグレッドファーム（岡田美佐子社長）で生産されたマイネルキッツ号が松岡正海騎手を鞍上に、直線の壮絶な叩き合いを制し、見事優勝を飾りました。

この日、自宅で観戦していたグループの岡田繁幸代表も「八大競走である天皇賞をやつと勝つことができた。伝統と格式のあるレースを勝つことは、やはり重みが違う。」と喜びを語ってくれました。一方、牧場の事務所でテレビ観戦をしていた蛭名マナージャーも最後の直線では何を言ったか覚えていないほど応援したと語ってくれました。



今回のGI勝利は（有）ビッグレッドファームが明和に開設されて以来、初の快挙。  
マイネルキッツ号、関係者の皆さん本当におめでとうございました。

## 女性の視点で町に提言 新冠町女性コミュニティ会議

5月28日、佐々木喜美子会長をはじめとする新冠町女性コミュニティ会議の皆さんが、役場を訪れ、中村町民福祉課長にゴミ袋の1枚単位での販売や小さいサイズの燃やせないゴミ袋の販売を柱としたゴミ袋の販売方法の変更を要望しました。  
女性コミュニティ会議では、1年間、使いやすさや経済的な観点から、検討を重ねてきたそうです。  
中村課長も「早急に検討します。」と回答しました。



間、使いやすさや経済的な観点から、検討を重ねてきたそうです。  
中村課長も「早急に検討します。」と回答しました。

## 設立以来初の全道大会出場を決める 新冠町サッカースポーツ少年団

5月30日、31日に安平町で開催されたアーバンアルファスポーツ杯争奪第18回ちびっこカップサッカー大会兼第6回岩内町長杯全道少年（U-10）サッカー大会大会苦小牧地区予選で、新冠町サッカー少年団の3・4年生で編成されたチームが見事、準優勝を飾り、少年団初の快挙となる全道大会出場を決めました。



6月2日、全道大会出場を決めたメンバーが小竹町長のもとを訪れ、全道大会出場の報告を行いました。キャプテンの湊健太君（4年生）が、全道大会でも頑張るので、応援よろしくお願いしますと挨拶すると、町長も全道大会では1勝を目指して頑張ってくださいとメンバールを激励しました。  
全道大会は7月18日から20日にかけて岩内町で開催されます。真つ暗になるまでボールを追いかけ練習してきた子供たち。その練習の成果を発揮して頑張ってください。

# ま ち の 話 題

あれこれ

### 福祉車両を導入

### 新冠町移送サービス車両「優駿号」

5月22日、新しい新冠町移送サービス車両「優駿号」が導入されました。

これまで新冠町移送サービスで利用していた車両が老朽化し、利用者に不便を強いることから、新しい車両の導入となりました。  
新冠町移送サービスは、自力で



外出が困難な方たちを病院まで移送するサービスで、この車両の導入により、より充実したサービスを提供することができ

## インターネットで落札 旧太陽小学校



6月2日、新冠町役場でインターネット公有財産売却システムの入札結果発表が行なわれ、申込みのあった3社のうち1社が旧太陽小学校を落札しました。  
全国的に大きな話題となった今回の入札では、「影響も大きく、このシステムを使用した甲斐があった」と小竹町長も記者発表でコメントしました。

## 特別養護老人ホーム恵寿荘 20床増床



5月1日、国保病院の診療所化に伴う恵寿荘のベッド数増床部分の施設が開設され、特別養護老人ホーム恵寿荘で増床セレモニーが行なわれました。  
セレモニーでは、小竹町長が「新しい施設で快適にいつまでも元気で過ごしてください。」と挨拶し、入所者の皆さんと一緒に増床施設開設を祝いました。

## 青年の家横水路清掃 役場OB会



5月15日、役場OB会（正式名称・北海道市町村職員年金者連盟日高支部新冠分会）の皆さんによる青年の家横水路の清掃が行なわれました。  
水路清掃は、お世話になった地域のためにと毎年、行なわれているもので、この日も、ヨシの枯れ草などを刈り取り、水路をきれいにしていただきました。

## 親子で思い出作り 楽しい陶芸教室



5月28日、子育て支援センターで楽しい陶芸教室が開催され、9組の親子の皆さんが参加しました。  
一回目のこの日は、子どもの手や足の型をとる作業などが行なわれ、お母さんや陶芸サークルの皆さんと一緒に子供たちも作品づくりに参加しました。作品は、この後、窯入れ、色付けを行い完成するそうです。